

親子ふれあいタイム月刊誌

ふれあい通信

発行：就実こども園
就実子育てアカデミー実行委員会〒703-8258 岡山市中区西川原15-1
TEL:(086)206-2120 FAX:(086)206-2110
E-mail:fureai2525@shujitsu.ac.jp
HP: http://kids.shujitsu.ac.jp

就実こども園では、園庭の花々が次々と咲き、こいのぼりがゆっくりと泳いでいます。4月9日に入園した新入園児たちも就実こども園の生活に次第に慣れて、自分の遊びたい遊びを楽しんでいる様子が見られます。今年度の園児数は現在、保育所42名、幼稚園108名、総園児数150名です。クラス活動では、こいのぼりを作ったり、たけのこ体操をしたり、園外に散歩に行ったりして保育者や友達と一緒に楽しんで活動しています。

さて、本園の活動である『地域の子育て支援事業』が5月から始まります。毎週火曜日と木曜日(10時～12時)にあります。今年度も予約制です。火曜日・木曜日ともに誰でも参加できます。希望の方は、ホームページで申込みをしてください。また、毎週水曜日は「子育て相談」もあります。新しいスタッフも入り、ますます楽しく「親子ふれあいタイム」を充実させたいと思います。みなさんをお待ちしています。今年度もよろしく願いいたします。

園長 谷 良江



親子ふれあいタイム：H28年5月の予定 毎週火曜日・木曜日開催 午前10～12時(原則として週1回の参加)

火曜日(同年齢)	水曜日(子育て相談)	木曜日(異年齢)	◆園庭で自由に遊べます。 ◆靴は子育て支援の靴箱にお入れください。 ◆1階で保護者用名札を付けてください。2階で受付をし、親子で名札をつけてから遊んでください。 ◆荷物は荷物置き場に置いてください。貴重品は身につけるようお願いいたします。 ◆月の第1週(火曜日)・・・0歳児 第2週(火曜日)・・・1歳児 第3週(火曜日)・・・2歳児となります。
10日 親子ふれあいタイム 0歳～11ヶ月(予約5/2)	11日 子育て相談 13～15時受付	12日 親子ふれあいタイム 予約は5月2日(月)	
17日 親子ふれあいタイム 1歳～1歳11か月(予約5/9)	18日 子育て相談 13～15時受付	19日 子育て講座 予約は5月11日(水)	
24日 親子ふれあいタイム 2歳～就園前(予約5/16)	25日 子育て相談 13～15時受付	26日 親子ふれあいタイム 予約は5月18日(水)	
お休み	お休み	お休み	
・火曜日・木曜日は支援室で好きなあそびを見つけて過ごします。 ・『子育て講座』の参加予約は、『子育て講座』と入力してください。定員になりしだい終了とさせていただきますのでご了承ください。			

火曜日の

「親子ふれあいタイム」

<同年齢で遊ぶ>

10時～12時

定員 20組程度

※毎週予約が必要です。

同年齢のお子さんのお母さん同士で交流しながら一緒に遊ばませんか。



水曜日の

「子育て相談」

原則として毎週水曜日

13時～15時に受け付けます

(その他の時間は留守番電話)

発達や健康、しつけや情緒面など、子育ての悩みについて、大学教員などのスタッフが無料で相談に応じます。



木曜日の

「親子ふれあいタイム」

<異年齢で遊ぶ>

10時～12時

定員 20組程度

※毎週予約が必要です。

年齢の異なるお子さんが一緒に遊びます。「子育て講座」にも参加して、お子さんと一緒に学んでみませんか。



ほのぼのコラム

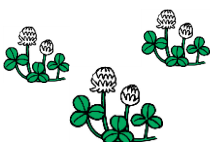
丹生裕一 (就実教育実践研究センター長・初等教育学科教授、
国語教育、幼児の言葉)

『ほのぼのコラム』は、就実大学初等教育学科・教育心理学科と就実短期大学幼児教育学科の先生方に、それぞれの専門性をふまえて、「子ども」「教育・保育」等をキーワードにした内容で自由に執筆していただくコラムです。

私の実家は熊本地震で被害の大きかった地域にありまして、両親はそこに住んでおります。最初の地震で家族は無事でしたが、家の中が被害を受けましたので、翌日、私は実家に帰りました。そして、その夜、暗闇の中で私も本震を体験しました。幸いにも建物は倒壊を免れましたが、私は家族を車の中で夜を過ごさせることにし、自分は車のとなりの地面の上で星空を眺めながら毛布にくるまりました。

翌日から数日の間、私が就実大に来る前に勤務していた、実家の近くにある小学校で被災者の支援を手伝いました。ご存知の通り、このような災害が起きると、地域のこども園や小・中学校は被災した人の避難所になります。すると、そこの職員は否応なく被災者支援の最前線に立つことになることに私は初めて気がつきました。駐車場も体育館も教室も調理場もトイレも、すべてその施設の職員が、鍵を開け、スペースを確保し、被災した住民を誘導しなければなりません。支援する役場の職員に協力して機材等の貸し出しや物品の運搬など、ありとあらゆる雑多な作業がその職員に持ち込まれます。もちろん、その職員たちの家も家族も被災していますが、交代で寝泊まりしながら作業にあたっていました。それは仕事ではありませんが、多くの人々の生死に関わることでした。ひとたび災害が起きれば、こども園や小・中学校等の教育施設が、地域にとってどれほど重要になるのかを思い知らされました。

数年前のことですが、その小学校で最後に担任した5年1組に、私の手を焼かせた女の子がいました。りんちゃんは情緒の豊かな子でしたが、友達とよくもめ事をおこし、トイレにこもって出てこないこともありました。私はよくりんちゃんと話をしたものでした。私の退任式の日、クラス代表で私にお別れの言葉を贈る役に志願したのはそのりんちゃんでした。現在は中学2年生になっています。今回の地震の後、私は何度かりんちゃんの家に通話をしてみましたがつながりませんでした。大変心配しましたが、三日目にやっとお母さんと電話で話ことができました。りんちゃんの家は小さな食堂を営んでいて、地震の後、毎日、すぐ近くの保育園まで食堂の機材、道具、材料を運んで、避難してきた人たちのために炊き出しをしていたそうです。そして、りんちゃんとはいうと、そこで他のボランティアの誰よりも朝から晩まで働きまわり、獅子奮迅の活躍を見せたのだそうです。電話をりんちゃんに替わってもらおうと、生き生きとした力強い声でした。この数日、辛くて苦しいことばかりだったこともあり、その声は私の心にしみました。自分の教え子をととても、とても誇らしく思えた瞬間でした。





子育て講座のお知らせ

「離乳食って大変～」「作っても食べない・・・」と離乳食が始まると、お母さん方のため息が多く聞こえてきます。そこで、今年度最初の『子育て講座』は、離乳食についてのお話です。離乳食で悩んでいるお母さん、集まれ！

★5月19日(木)・・・「離乳食について」

※予約受付は5月11日(水)～

時間 10:00～

定員 20名程度

場所 子育て支援室(2階)

講師 隅田 浩美 先生



H28年度子育て講座の年間予定

※講師の先生のご都合で予定が変更になることもあります。

月	子育て講座	月	子育て講座
6月	歯のはなし	11月	家族の健康
7月	ベビーマッサージ	12月	命の大切さについて
9月	絵本のおはなし	1月	わらべうた
10月	感染症について	2月	広場助産師として

※今年度も、お父さんに参加していただきたくて土曜日に「親子ふれあいタイム」を開催したいと思っています。参加希望の方はメールにてお待ちしております。詳細は、毎月のふれあい通信をご覧ください。



親子ふれあいタイムの予約について

火曜日・木曜日の親子ふれあいタイムは、毎週予約が必要となりました。※ふれあい通信でお知らせします。

《例》5月10日(火)の予約は、5月2日(月)PM13:00～ネットで予約をお願いします。

但し、5月は連休中の予約日となっており、予約を受け付けたメールは6日頃に配信させていただきます。

※予約した日が欠席の場合は、連絡をお願いします。キャンセル待ちの方に連絡をさせていただきます。

<予約方法>

就実こども園のHPよりQRコードから予約をしていただく。また、fureai2525@shujitsu.ac.jpと入力していただき、パソコンや携帯から予約をお願いします。

「親子ふれあいタイム」火曜日希望、木曜日希望 「子育て講座」希望と予約をされたい日時と曜日、駐車場(有、無)お母さんとお子さんの名前 お子さんの生年月日 電話番号 を入力ください。

※受け付けたメールは当日の2日前までに必ず返信いたします。PCからの通信拒否を設定されている方は返信できませんので、返信のない場合は、電話連絡をお願いいたします。

TEL (086)206-2120 担当 松本

